

七夕発表会に向けて!



七夕発表会まで残り一週間となりました。子ども達は、本番に向けて練習に励んでいます。当日は、大勢のお客様の前で、緊張したり泣き出したりする子いると思いますが、子ども達の演技を見守り、温かい拍手をお願いいたします。参観にあたって以下の点にご留意ください。



<優先席>

前から4枚目のゴザに赤テープを貼っていますが、このゴザ4枚は発表しているクラスの保護者席です。お子さんの発表時は、前でしっかりとご覧ください。

<各自スリッパをご用意下さい>

また、申し訳ないですがスリッパを置く場所はありません。各自、スリッパを持って遊戯室にお入り下さい。

<満3歳は、どんぐり組の発表が終わり次第降園します>

つくし組・どんぐり組の発表が終わったら降園しますが、上のお子さんがいらっしゃらなくても、引き続き発表をご覧ください。場合、お子さんは部屋でお預かりします。

<年中も学年発表が終わり次第降園していただいても結構です>

学年の発表が終わったら降園していただいても結構ですが、お時間があれば、年長の発表を見ていただければと思います。

両丹ミニバレーボール大会、優勝!

先月(6/23)、両丹私立幼稚園連合PTAミニバレーボール大会が舞鶴東体育館で行われました。この大会に向けて、監督・コーチをはじめ選手の皆さんは、毎週金曜日の夜に練習を積み重ねてこられました。

予選リーグを1位通過し、決勝トーナメントへ!①橋②朝来に勝ち、③優勝決定戦では志楽と対戦し見事、優勝しました。

選手の皆さんは、ピンチの時でも常に声を掛け合い、励まし合ってプレーをされていました。また、タイムアウトの時には、ベンチで円陣を組んで気合いを入れて、チームワーク第一で優勝トロフィーを手に入れました!

応援席からは、PTAの皆様や子ども達の熱い声援も大きな力となりました。選手の皆さんを始め、応援に駆けつけていただいたPTAの皆様、子ども達、大変ありがとうございました!来週は、いよいよソフトボール大会(7日)です!引き続き応援よろしくお祈りします。



7月の主な予定

◎主な行事や取組は別途お知らせをしますので、ご覧下さい

- 7/1(日) プール開き
- 5(金) PTA本部役員会 19:00
- 6(土) **七夕発表会 9:00**
- 7(日) 連Pソフトボール大会
- 8(月) 振替休業日(七夕発表会)
- 10(水) 参観・懇談(満3・年少)
- 11(木) 7月誕生会 10:50
- 18(木) 午前保育 **早延長あり**
- 19(金) 午前保育 **終業式 早延長あり**
- 20(土) **第10回親子ふれあい祭り 16:00~**
- 22(月) 振替休業日(ふれあい祭り)
- 23(火) 夏期保育 ~ 31(水)
- 30(火) コロコロ広場(未就園児事業)



※東側トイレ工事(車庫側)について
工期: 7/21~8/10
安全に十分配慮して工事を行います。

資源回収お世話になってます!

資源回収では、アルミ缶・段ボール・新聞・雑誌牛乳パック等をお持ちいただいたとき、大変感謝しております。お陰様で、多くの資源が集まり、収益金は、子ども達の活動に使わせていただいております。

以前にもお知らせしましたが、資源の種類としては、最近、段ボールが大変多く、反対に新聞や雑誌が減っています。



資源の重さが重いほど収益金が増えるので、新聞や雑誌等がお家にありましたら、是非お持ち下さい。

どうか、よろしくお願いいたします。

「願い」を込めて!
七月といえば、「七夕」です。子ども達は、短冊に自分の願い事を書いて短冊に吊ります。今年は、どんな願い事をするか楽しみます。「願い」や「夢」は、老若男女を問わず、生きる希望につながる大切な宝物です。

◇オリピックを来年に控え、スポーツ選手達の活躍が脚光を浴びています。百メートルで日本記録を出したサニブラウン選手、卓球の張本智和選手や伊藤美誠選手、白血球と闘いながら復帰を目指してトレーニングを再開した池江璃花子選手。その他、NBAのドラフト会議で日本人初の一巡指名を受けた八村塁選手など。一流選手に共通しているのは、「こうしたい」「ああなりたい」との思いが人一倍強く、そのための努力を惜しまないことだと思えます。「天才」とは、1%のひらめきと99%の努力である。(エジソン)とも言われますが、その根底には、こうした強い思いが存在します。

◇毎月の誕生会では、子ども達が自分の「夢」を話します。その内容は、アニメやゲームのキャラクターであったり、職業であったりします。中には「ママのようになりたい!」とお母さんが大喜びするものもありました。夢や希望は、成長と共にその時々で変わっていきませんが、自分なりの「夢」を持ち続けることがとても大切だと思います。

◇先日、幼稚園の研修会で難聴のお子様を育ててこられた上田由美子さんの講演を聴く機会がありました。お子さんの障害と正しく向き合い、家族みんなでお子さんの「夢」を支えてこられた生き方に深い感謝を受けました。子どもの「夢」や「希望」を、家族の理解や励ましの下で大きく開花するところを改めて実感しました。

◇私達職員も、保護者の皆様と手を携えて子ども達の「願い」や「夢」が実現できるように願っています。



心づきめく
わくわくコーナー

